

報道機関 各位

プラネタリウム特別番組「星よりも、遠くへ」の投映について

スペース LABO（北九州市科学館）では、東日本大震災の被災地、宮城県仙台市天文台より、職員の方をお招きし、プラネタリウム番組「星よりも、遠くへ」の投映と、この番組の制作に関わるお話などを伺います。

市民をはじめ、多くの皆様へお知らせ頂きますとともに、ご取材頂きますようよろしくお願い申し上げます。

記

1 番組内容

「星よりも、遠くへ」（制作：仙台市天文台）

2011年3月11日 14時46分に発生した東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）夜、大停電の被災地を満天の星が照らしていた。

こんな星空を今まで見たことがない・・・

予想だにしない苦難とともに被災者たちが見上げたのは、
星空という名の「宇宙」だった ー。

2 日時 2023年3月11日（土）18：30～19：30（60分予定）
（仙台市天文台職員による講演会：約15分、番組上映：約45分）

3 会場 スペースLABO 3階プラネタリウム
（北九州市八幡東区東田4丁目1番1号）

4 観覧方法 先着250名（車いす専用スペース8席含む）
観覧無料（全席自由席・事前予約不可）

5 取材申込み

プラネタリウム内のスペースには限りがありますので、取材にお越しただける場合は、下記問い合わせ先へご連絡ください。

（番組投映中の撮影はできません。あらかじめご了承ください。）

※ その他詳細は、ホームページ（下記URL）にてご覧ください
<https://www.kitakyushuspacelabo.jp/events/1449/>

【問い合わせ先】

スペースLABO(北九州市科学館)普及課

TEL:093-671-4566

担当:岡本(係長)、柳井(課長)